

事業所名

こどもねっとゆに（放課後等デイサービス）

5領域支援プログラム

作成日

2025 年

2 月

1 日

法人（事業所）理念		子ども達それぞれに合った自立に向けた支援を行う							
支援方針		他者を信頼し、自己理解をすすめながら生きていく力を育む							
営業時間		9 時	0 分	から	17 時	0 分	まで	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	<p>健康な心と体を育て、安全で自立した生活の基盤作りを支援していきます。また、意思表示が困難な子ども達の特性を配慮し、小さなサインから心身の変化に気付けるよう心がけます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 日常に関わる基本的な生活スキルの獲得（衣服の着脱・排泄・手洗い・持ち物の管理など） ● 体温測定や行動観察等による健康状態の把握 							
	運動・感覚	<p>感覚統合療法の視点を取り入れた運動遊びから様々な感覚へアプローチし、日常生活に必要な姿勢保持や運動、動作の改善、筋力の維持・強化を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 集団活動の中に粗大運動を取り入れ、体幹やバランス感覚を鍛える ● 製作活動など指先をつかう活動を行い、指先の巧緻性を高めるなど 							
	認知・行動	<p>子どもたちの認知能力と適切な行動の習得を促進し、日常生活や社会生活での適応力を向上させることを目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 学校の授業内容に合わせた、個々の特性に合わせた学習支援 ● グループワークを通じた自己理解と行動調整 など 							
	言語 コミュニケーション	<p>スタッフやお友だちとの関りから、他者の話に耳を傾け、自分の気持ちを適切に言葉で伝えられるよう支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 絵カードやSSTなどを使用した、新しい単語の意味や使い方を視覚的に学ぶ機会を作り、語彙の拡充を目指す ● 必要に応じた指差し、身振り、サイン等の非言語的コミュニケーションの活用 ● グループワークなど集団での活動を通じ、聞く力、伝える力など会話スキルの向上を目指す 							
	人間関係 社会性	<p>日々の活動を通して対人関係の築き方を学び、社会性を高め、良好な人間関係を築くための支援をします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 基本的なふるまいについての練習（挨拶、お礼など） ● SSTを使用して社会性を高める ● 仲間との関係を築くスキルの練習（誘い方、仲間に入る時など） ● グループ活動を通して、自己理解、他者理解の向上など 							
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ● 発達段階に合った生活の安定を目指し、ご家庭に寄り添った丁寧な支援を行ってまいります。 ● 送迎や面談、電話連絡の際など、折に触れて利用児の様子を共有させていただきます。 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ● 現在、通園・通学している、または通園・通学予定のある施設に専門スタッフが訪問し、直接支援や観察、助言等を行います。 		
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ● 関係する放課後等デイサービス、相談支援事業所、児童相談所への情報共有 ● 支援者会議への参加 ● 教育と福祉の連携会議への参加 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ● 入職職員の研修の実施（虐待防止、感染予防など） ● 必要に応じて自治体が提供する研修に参加し、社内スタッフと共有することで全体の知識の向上を図ります。 		
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ● 自立活動（課外活動、調理体験、買い物体験、工場見学など） ● イベント行事（初詣、夏まつり、クリスマス、ハロウィンなど） ● 親子クッキング 							